

## 2022-23 年度 クラブ活動方針

会長 福原 孝彦

皆さんと共に魅力のあるクラブへ成長しましょう！

2022-2023年度のRI会長カナダのジェニファーE,ジョーンズ氏はRI会長のテーマとして「**イマジン ローターリー**」を発表されました。

「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」と言っています。

ジェニファー・ジョーンズ氏は、会員が夢を実現するために行動し、クラブの魅力を最大限に味わえる場としてのロータリーを思い描き、互いのつながりを深めることによって世界に変化をもたらすパートナーシップを築くよう会員に呼びかけています。

本年度のテーマは「**奉仕・活動の歯車を回そう**」としました。

ロータリークラブの活動は、素晴らしい目標を掲げても会員相互の協力と実践がなければ前進がありません。

私たち会員が、活動の目的、意義を自覚し、尊敬する会員と共に活動する楽しみをもって取り組んで行き充実感を得たいと思います。会員が皆で協調し「奉仕・活動の歯車を回し」、前進してこそロータリーの歯車が回ることができると考えました。

本年度の行動方針を掲げました。次の3項目を実践します。

1. 充実した例会を目指しましょう。
2. 活動する仲間の輪を広げよう（会員増強3名）。
3. 奉仕活動と会員相互の親睦を深めよう。

2021-22年度は、袖ヶ浦ロータリークラブにとっても、日本社会にとっても、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言等により、行事の中止、例会の休会等が余儀なくさら、大変な年度ではありましたが奉仕活動、親睦活動が多少ではありますができたことは幸いでした。会長以下、年度の役員之苦渋の選択に敬意を表します。

2022-23年度も新型コロナウイルス感染症の動向、ロシアによるウクライナ侵攻による悲劇の拡大は心を痛める所でもあり、世界経済に与えた損失も図り知れないものがあります。

未だ、新型コロナウイルス感染症の終息が確実視されない状況では、ロータリークラブ運営にも影響が出てきます。色々な課題はありますが、皆さんのご協力を頂き会長の職責を全うしたいと思います。

各委員会には、活発な委員会活動をお願いします。

そのためには、会員相互に協力し合って、会員一人一人が「奉仕」と「活動」を通じてわれわれの仲間を増やし、魅力のあるクラブへと成長していこうではありませんか。  
会員の皆様には、ご理解とご協力を頂き、前進をしたいと思います。